



2019年11月15日

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598-106  
アウディ コミュニケーション センター

## Audi RS 3 LMS、スーパー耐久シリーズ 2019 で年間タイトル獲得

- #19 BRP (バースレーシングプロジェクト) が ST-TCR クラスでシリーズチャンピオンに輝く
- ランキング 4 位からジャンプアップしての劇的な逆転勝利

アウディ ジャパン株式会社 (本社：東京都品川区、代表取締役社長：フィリップ ノアック) は、Audi RS3 LMS で 2019 年シーズンのスーパー耐久シリーズ ST-TCR クラスに参戦するカスタマー (プライベート) チームをサポートしています。11 月 9 日 (土)、11 月 10 日 (日)、岡山国際サーキット (岡山県 1 周 3,703m) で今シーズンの最終戦となる「スーパー耐久レース in 岡山」が開催されました。

2017 年からスーパー耐久シリーズに新設された ST-TCR クラスへ Audi RS 3 LMS で参戦しているのは、#19 BRP (バースレーシングプロジェクト)、#22 WAIMARAMA KIZUNA (ワイマラマ キズナ)、#45 Team DreamDrive (チームドリームドライブ)、#65 Audi Team Mars (アウディ・チームマーズ) の計 4 チームです。

今シーズンは第 5 戦を終えた時点でのシリーズランキングが、3 位 #45 Team DreamDrive、4 位 #19 BRP、5 位 #65 Audi Team Mars という大接戦。上位 4 台のポイント差はわずかに 3 と、どのチームが勝ってもおかしくない展開となっていました。

ST-TCR クラスで予選トップを獲得したのは #19 BRP、3 位に #45 Team DreamDrive がつけていました。#19 BRP のスタートドライバーである太田選手はオープニングラップで 2 台に先行を許すものの、離されることなく先頭集団へと続いていました。ジェントルマンドライバーに課せられた最低限の時間を走行し、24 周目に篠原選手へと交代。そして FCY (フルコースイエロー) が導入された 48 周目に 2 度目のドライバー交代を行ない、最小限のロスで松本選手にバトンタッチ。ライバルチームが 3 回のピットインを行うなかで 2 回の戦略をとりました。これが功を奏しレース中盤でトップに立つと、そのままポジションを譲ることなく、2 位のマシンに 1 分 26 秒もの大差をつけてチェッカーフラッグを受けました。#19 BRP の太田佑弥／松本武士／篠原拓朗組が、第 2 戦・SUGO 以来となる 2 勝目を獲得し、ランキング 4 位から一気にジャンプアップしてシリーズチャンピオンに輝きました。また #22 WAIMARAMA KIZUNA が、このレースを 3 位でフィニッシュしています。

Audi RS 3 LMS は、全 6 戦が行われるスーパー耐久シリーズ 2019 において、4 つのレースでクラス優勝を果たしました。最終的に、#19 BRP は、Modulo Racing のホンダ勢に対して 10.5 ポイントの差をつけて年間ランキング 1 位を確定させました。Audi RS 3 LMS にとって今回の栄冠は、今シーズン世界通算 5 回目のタイトルとなり、2017 年にこのレースカーが投入されてからは、合計で 11 回目のタイトル獲得となります。

アウディジャパンは Audi Sport customer racing パーツトレーラーを現地に配備して、SUPER GT に参戦するチームを支援しています。専用のトレーラーにボディ、エンジン等レース車検に適合した約 2500 アイテム、約 10,000 点もの部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できるようチームと共に全国のサーキットを転戦します。SUPER GT ならびにスーパー耐久シリーズへの参戦チームのサポートを通じて、アウディのサブブランドである Audi Sport のブランド認知の向上、イメージの強化をはかります。